

学校だより 7月号



みなみたなか

学校標語 「笑顔かがやき 優しさいっぱい」



令和元年 6月28日
練馬区立南田中小学校
校長 原田 知樹

話を聴くということ…

校長 原田 知樹

まもなくすると7月を迎えます。暗い雲の隙間から太陽の光が差し込むこともあります。澄みきった青い空と、勢いよくそびえ立つ白い雲の世界となるまでには、今しばらくかかりそうです。梅雨明けの知らせが待ち遠しいところですが、子供たちは、今日も元気いっぱいに活動しています。

先日、緊急地震速報を使つての避難訓練がありました。スピーカーから流れるメロディは、耳に訴えるような、心の扉を叩くような独特な音で、緊急性を必然的に感じます。このような状況をあえて設定して訓練に臨むことで、いざ本当の地震が起きたときにも、それぞれの子供が、命を守る行動を取れるように努めています。この日は、2時間目の途中に実施をしましたので、教室で学習していた学級もあれば、校庭で体育をしていた学級もありました。特に、校庭にいた子供たちは、緊急地震速報の音をキャッチすると、「落ちてこない、倒れてこない、動いてこない」場所に、さっと集まり、姿勢を低くして身を守る体勢をとることができました。授業中のことでしたので、そこは当然、教師の指示もありましたが、それでも真剣に素早く行動できたことは、たいへん素晴らしかったと思います。全体では、約4分で全員の子供が避難をして、人数確認も完了することができました。

ここで特筆すべきは、校庭に集まった後の子供たちの話を聴く態度が、とてもよかったことです。太陽の光でまぶしかったと思いますが、しっかりと前に立っている私を見て、「先生方がそばにいないときにも地震は起こります。一人一人がしっかりと命を守る行動をとることが大切です。この真面目な行いが全員の命を救うことにもなるのです。」という話を姿勢よく聴くことができました。私は、その真剣な子供たちの姿を目の当たりにして感心していましたが、この後、さらに驚かされることがありました。それは、避難訓練が終了した後、学級ごとに校庭の各場所に分かれて、担任と一緒に訓練についての振り返りをした際に、さらに話の聴き方が立派だったことです。一度、学校全体として訓練終了の区切りがあつたのにもかかわらず、再度、気持ちを引き締めて、話し手である担任に心と眼差しを向けながら「聴く」態度をとっていた子供たちは、輝いて見えました。

また、別の機会の話としましては、今月末に実施されたみなみん学級の「軽井沢宿泊学習」でのことも挙げられます。実施中には、集合、入室、食事、荷物整理等々、話を聴くべき場面がたくさんありましたが、子供たちは、教師や支援員の説明を一生懸命に聴こうとしていて、見事な態度でした。今回、2泊3日の中で、子供たちがこの学習を何回も積み重ねてきたことが、宿泊学習の安全な挙行と実り多き学びを生み出すことにつながつたのだと思います。子供たちは、また、一回り成長することができました。

このように、南田中小学校の子供たちは、大事なところで「話を聴く」ということが、できる子供たちです。全校朝礼や児童集会のような定期的に多くの子供が集まる時にも、すぐに自分の行動をやめて、相手の話に耳を傾けることができます。話を聴くということは、よく考え理解したり新たな発想を得たりすることをはじめ、相手とのコミュニケーションを図るなど、あらゆる学びや行動において、必要かつ大切な要素だと言えます。今後も、さらに「聴き方名人」を目指して、教育活動を展開してまいります。皆様方のご協同・ご協働も、よろしく願いいたします。

7月の行事予定

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|---|---------------------------------|---------------------------------------|---|---|---|----|
| 1 SC 全校朝会 委員会 4 5 5 5 6 6 | 2 心ふれ 保護者会(み) 5 5 5 6 6 6 | 3 4時間授業 下校 12:55 4 4 4 4 4 4 | 4 心ふれ 都学力調査(5) 社会科見学(3) 地域未来塾 5 5 6 6 6 6 | 5 5時間授業 下校 14:30 5 5 5 5 5 5 | 6 7 児童館夕涼み会 7月13日(土) 16:00~ | |
| 8 SC 特別時程 交通安全教室(1) クラブ 4 5 5 6 6 6 | 9 心ふれ 特別時程 5 5 5 6 6 6 | 10 5 5 5 5 5 5 | 11 心ふれ 避難訓練 地域未来塾 5 5 6 6 6 6 | 12 自転車免許教室(3) 5 5 6 6 6 6 | 13 学校公開 着衣泳(3,4) 4 4 4 4 4 4 | 14 |
| 15 海の日 | 16 心ふれ 5 5 5 6 6 6 | 17 心ふれ 水道キャラバン(4) 5 5 5 5 5 5 | 18 移動教室説明会(6)14:45~ 地域未来塾 5 5 5 5 5 5 | 19 下校 13:30 終業式 大掃除 4 4 4 4 4 4 | 20 21 南田中町会夏祭り 7月19日・20日 | |
| 22 夏季水泳指導 | 23 夏季水泳指導 | 24 夏季水泳指導 | 25 夏季水泳指導 | 26 夏季水泳指導 | 27 | 28 |
| 29 夏季水泳指導 | 30 夏季水泳指導 検定日 | 31 夏季水泳指導 検定予備日 | 8/1 | 2 | 3 | 4 |

※SC：スクールカウンセラー出勤日 心ふれ：心のふれあい相談員出勤日

※各日の数字は授業時数です。1番左が1年生、1番右が6年生です。

※みなみん学級の下校時刻については学級で配布した月行事予定表をご確認ください。

【7月の生活目標】

暑さに負けない生活をしよう

季節もいよいよ夏本番です。7月は、気温が高く、日差しがとても厳しい日が続きます。夏の暑さを乗り切り、元気に過ごすためには、「睡眠や休養をしっかりとること、バランスのとれた食生活を送ること、適度な運動をすること」が大切です。もうすぐ夏休みも始まります。保護者の方の健康管理とあわせて、「水分や塩分の補給」や「外出時の帽子の着用」など、児童が自分の健康を自分で守れるように、ご家庭でもご指導ください。また、ハンカチや汗ふきタオルなどは、毎日忘れずに持たせてください。

～お願い～

梅雨に入り、傘を使用する機会が増えました。傘への記名がされているか、傘を束ねる部分が破損していないか、今一度ご確認ください。また、マスクや靴入れ用のビニール袋の補充もお願いいたします。

(生活指導部)

【自然がいっぱいの軽井沢宿泊学習】

昨年度までみなみん学級では、6月は岩井宿泊学習に出かけていました。しかし、今年度から6月は軽井沢宿泊学習に行くことになりました。

1日目はあいにくの雨で、白糸の滝の見学しかできませんでした。しかし、2・3日目は天候に恵まれ、軽井沢の大自然を体いっぱい感じてきました。

2日目の池の平歩道ハイキングでは、快晴で湿気が少なく、さわやかな気候の中で歩くことができました。緑の木々の中、鳥や春ゼミの声を聞きながら、途中には、木の枝に自然に生えているキノコなども見ながら歩きました。雄大な景色を目の前にして子供たちは大きな声で「ヤッホー」と言い、やまびこが返ってくるのを楽しみ姿も見られました。ハイキング後は、木の枝や木の実を使って作品を作る木工クラフトを行いました。子供たちは自分のイメージする物を、数々の枝や木の実を組み合わせ作りしました。その作品は、みなみん学級の保護者会で展示する予定です。お楽しみに！

3日目は、鉄道文化村に通じるトロッコ電車に乗りました。心地よい風を体を感じながらの20分間の旅でした。こうして初夏の軽井沢の自然を心と体でいっぱいに味わうことのできた宿泊学習でした。

(みなみん学級主任)